

1. 言語獲得 私は小さい頃親の事情で中国に住んでいました。日常的に英語圏の人と接していた私は

このクラス 英語が得意 になりました。しかし、中国人と接する機会がなかったためには中国語が喋れるほど得意 でした。このようにとわかれり人に行のたというレバが今回やっとわかりました。

相手の反応 を見て、相手の反応 を見ながら自分が聞いたこと、しゃべったことが正しかったことを確かめるわけですから、赤ちゃんはABCを繰り返して言語を獲得していると考えられます。

前回の授業で「人間は生まれながらにして科学者である」とおっしゃっていましたが、今回の赤ちゃんの実験で生まれながら自然とABCを行なっていることがわかりました。

人間国でユニークなことをやる人含め、自己も必要だと思っただ、直接教えた時と、音声ビデオだけのときと、今の私たちでは差が出る

では差が出る のか気になった。それは大人になっても同じで、自分が聞いたことに反応してしゃべって、相手の反応を見て、自分（の言わば仮説が）正しかったか、検証しながら言語能力を高めていますよね。

テレビでは自分の行動に対する反応を見ることができないため仮説にいいのではないかと、英語コアの先生は英語のみで話すため理解するには予測して理解しなければならぬが

よく似た覚えがある。この作業を毎日やっていることを覚えることもすごい事だと思っただ、赤ちゃんの言語能力の話も聞いて、私も赤ちゃんの頃にも英語も聞いて

いれば、今英語のリスニングは、あまり苦手としていたが、たのかた

教えると、ときどき、どの言葉も満足に扱えなくなってしまう場合があるそうです。それはそうですね、相当な負荷がかかっているのですから、耐えられなくてパニックすることもあるでしょう。皆さんの子どもが、そうならないように気をつけてください！

赤ちゃんの言語獲得について、心理学の授業で、人間は生きていくために最低限必要な物から

学んでいくと知った。また、発達にはそれぞれ時期と閾値があったことを思い出した。

英語専攻の応用言語学という授業で言語の獲得について実際に学習しました。

言語習得についての講義を受講していましたが、以下は言語習得は本能的であると書いてありました。

これは言語習得の授業だそうです。ノーム・チョムスキーは、普遍文法という考えを提唱し、人間には、言語を学ぶための素地が先天的にあるという指摘をしました。そのことを書いてくれました。確かに、その範囲では本能ですが、授業でお話したのは、日本人として生まれたから日本語がしゃべれるわけではない、という話で、それぞれの言語を獲得するのは後天的だ、という指摘です。

古代エジプトの人は実験しました。舌はうまいたばかりの赤ちゃんに舌

言葉をかけないという実験の結果は、2年後に「ベコス」という言葉を発したと

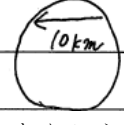
です。ちなみに、調べてみると、最古の民族を探するために、最古の民族の使う言語は、生まれながらにしゃべる言語を使っているはずだ、という仮説の下、実験したようです。プリュギア人の言葉で「ベコス」はパンの意味になるそうです。

人に教える際には、相手が無意識に行っているABCを利用して、指導すれば記憶に残りやすい授業ができるかと思っただ、教員を目指しているので参考になった。

個人的に、一つ重要な観点だと思うのは、思考力は、1対1に近い環境でないと育たないだろう、ということです。私がリアクションペーパーにコメントをつけるのも、その考え方に沿っています。

2. 丸い地球

船の実験(水平線の)で約10kmで船の下の方が見えなくなったという結果で



←こんな感じで端から端が10kmではないだろうに目に見えるのは

10km先であったのは船ではない物でも同じ結果なのかと疑問に思った。

いや、正にそこが10kmです! 船以外の富士山でも同じ。富士山の方が高いので、遠くからも見えます!

地球が丸いのを誰も知っていることだけれど、あまりにも丸すぎると思いませんか。いい表現ですね! 是非、他にも地球が丸いとわかる現象を探してください! (地球影とか)

←この図と、南中? という言葉も聞き覚えがあるが、南中高度は、感じと時間の計算も 是非、電子辞書を授業しついでに気がしよ... 明日。中も開いて、調べてみるといいと思います! 以前の学習内容と結び付けて考えられるようになります! ちなみに井戸の穴は地球中心に向けてください!

もし地球が立方体だったら、という発想に対し、それ以降(つまり角だら) やや専門的ですが、四角い地球で頭を丸くしてください!! 高低などの考えに先んずくや固定概念にとらわれて、様々な角度からの考え方が出来なくなってしまう気がする。 なお「固定概念」という言葉も固定観念です! 電子辞書で確認!

3. 日常のABC

ABCを日常の中で行っているなあと感じた。私も部活動(テニス)でボールを落と

スポーツの話は、続けてしますが、これもいい例です! B:重心が高く打点が後ろだから遅い

低くスピードを速くするにはどう打ったらいいか? と考え、もっと体の重心を低くして打点を前にしたらいいのではないかと考え、実践していたことを思い出した。

テスト、に關しての「科学のABC」の例で思い出したり、自分も日常的に自己分析に使っている。これもいい例です!

な、ということがある。例、A: 誰とでも話しかけるのが好き、B: たまに話しかける。これもいい例です!

C: これもいい例です! 車の運転も、ある意味、運動能力の獲得です!

今日の授業を聞いてみて、無意識のうちにも仮説検証をたてて考え、車が出ると左が、それを日常的な、意識的な考えでいけば、それは自身の考え方はもっと強くなるのではないかと、思う。

まさに、お伝えしたいことです! ニュートンに続く、科学的な考え方を、個人のレベルの生活でいかすことで、私たちの生活はより良くなるはずですよ!

聞かなくても配慮できる人はABCができています!

思いやりの科学という言葉は素敵だと思った。いい表現ですね! パクっていいですか?

思いやりの気持で、科学のA,B,Cは大切である。という言葉が印象的だ。科学のABCは、どんな疑問に対しても深く考えられる万能テンプレートの方に感じる。

4. LAとABC

「Googleで「A」を調べた回答だけが「B」と「C」が「A」。」というコメントがありました。非常に感心しました。

「コンピューターに人間が使われているのではないかと、授業にはあまり関係ないトピックですが、非常に興味深い問題です。科学のABCは、答えをすぐ求めるのではなく、自分で、AIが人を支配するのではないかと、不安は近年増えています。しかし、AI以前に、政府の言うことを鵜呑みにして、インターネットが何でも学べるAIを抑制できるのか?」

をそのまま信じていないでしょうか? 自由じゃない! 私たち自身が考える力を身につけることで自由になれるのです。先日、知識の話をしました。しかし、考える力もなければ私たちは自由になれません! 科学のABCを身につけることは、自由になるための技術(LA)を身につけることでもあるのです!

5. その他

先週の考えるカラスの水そうの影は、ガラス自体が層になっているからだと感じました。

おっと、見せましたっけ? 期末試験に載っている問題のビデオですね。ガラスが層になっているという仮説(B)は、どのように検証(C)できるでしょうか? 考えてみてください!